

茨木市生ごみ処理機購入補助の手引き

茨木市では、家庭ごみの減量・リサイクルを推進するため、コンポスト類及び電気式生ごみ処理機を購入・設置されるかたに、購入費の一部を助成しています。



申請の手続き

① 交付申請書
提出
(誓約書 添付)



「茨木市事務事業からの暴力団の排除に関する要綱」にもとづき、誓約書もあわせて提出してください。

申請者名は購入時の領収書に記載される氏名と同じでなければなりません。購入額は消費税込みの見込み額を記入し、交付申請額は購入額の2分の1の額(100円未満は切り捨て、上限あり)を記入してください。

申請には印鑑(認め印)が必要です。

申請は、資源循環課窓口で申請書に記入・押印していただくか、ホームページからダウンロードして印刷した申請書に記入・押印してご提出ください。

<電気式>

助成金
購入額の2分の1
上限20,000円
助成数
1世帯あたり、1基まで
(5年以内)

<コンポスト容器等>

助成金
1基につき
購入額の2分の1
上限5,000円
助成数
1世帯あたり、2基まで
(5年以内)

④ 設置完了届
交付請求書
提出

完了届(購入時の領収書原本を添付)を提出してください。請求書は交付申請者と同じものとなります。また、請求書の銀行口座は申請者の口座に限ります。

② 補助金交付
決定通知書
(完了届・請求書)

③ 商品を購入

⑤ 補助金が
指定口座に
振り込まれます

領収書には申請者氏名、機種名、購入した日付が入っていることを確認してください。容器の購入金額が予定と違い、交付決定通知書の金額に変更が生じた場合は、「交付変更申請書」(同封されています)の提出が必要となります。
※交付決定通知書が届いてから購入してください。

その月の申請をまとめて処理しますので、請求書提出から約1か月で指定口座に振り込みされます。



1. 印鑑は、朱肉を使った認め印をお使いください。
2. 各申請書には同じ申請者と同一印鑑を使ってください。
3. 各申請書には修正液、修正テープは使用しないでください。誤字は捨印を押印し、見え消し(2本線)で訂正してください。(ただし請求金額は訂正できません)

申請書はホームページからでもダウンロードできます。 [茨木市 生ごみ処理容器等設置補助金](#) [検索](#) で検索を

問合せ先 産業環境部 資源循環課 (620)1814
茨木市役所 南館3階 25番窓口

生ごみ処理容器の豆知識



生ごみたい肥化容器(機)には、大きく分けて家庭から出る生ごみの減量化を図りながら「たい肥」づくりを行うためのものと、ほとんど消滅させてしまうものとの2通りのものがあります。また、その処理器(機)は大きく分けてコンポスト類と電気式のものがあります。

1. たい肥化させるコンポスト(バケツをひっくり返したようなプラスチック製のもの)

台所で発生する生ごみの70~90%は水分と言われています。次々に投入される生ごみは下部の生ごみを押しつぶし、水分は地中へ吸収されます。また、有機質のごみは地中のバクテリアの働きにより発酵分解し、容積が大幅に減少します。

標準的な世帯(3~4人)で130~150リットルの容器で1年間使用可能ですが、「たい肥」になるまでに夏季で2~3ヶ月、冬季で約6ヶ月かかるため設置場所に余裕のある方は、容器を2基設置して交互に使用されると便利です。

【容器設置場所及び方法】

できるだけ日当たりと水はけの良い土の上に設置してください。
容器を設置する場所の土を10~15センチメートル掘り起こして平らにし、
容器を5センチメートル程埋め込んでください。
(注)アスファルトやコンクリートの上では使用できませんのでご注意ください。



【容器の上手な使用方法】

生ごみの水分が多すぎる場合は、春・夏・秋口に「小バエ」、「うじ」等や「悪臭」が発生しますので、土・わら・落葉・米ぬか・草・石灰等を生ごみ投入後適宜 振りかけてください。(特に夏季は、土・石灰等の投入間隔を縮めてください。)

これにより不快害虫の発生を少なくし、生ごみの発酵が促進され早期に良いたい肥がつくれますので次の手順により使用してください。

1. 生ごみは、できるだけ水切をし、投入する。
2. 落葉・わら・乾草等を投入する。
3. 乾いた土を3センチメートル前後均等にふりまく。
4. 石灰を一面にふりまく。
1. ~4. の手順を容器が一杯になるまで繰り返してください。



2. EM菌を使ってたい肥化させる処理器

生ごみに「EMぼかし」を振りかけ、生ごみを発酵させ、たい肥にする方法です。この方法には、たい肥化容器と「EMぼかし」が必要です。使い方等詳しくは購入店でお聞きください。

3. ほとんど生ごみを消滅させるコンポスト類

酵母の働きによって生ごみをほとんど分解消滅させてしまいます。使い方等詳しくは購入店でお聞きください。

4. 電気式の処理機

電気式のものには、温風で乾燥させるものと、いくらかの水蒸気と炭酸ガスにし、ほとんど消滅させるもの2通りがあります。使い方は機種によっていろいろあり、詳しくは購入店でお聞きください。

